



平成25年3月期 第3四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月31日

上場取引所 東

上場会社名 株式会社トプコン

コード番号 7732 URL <http://www.topcon.co.jp/>

代表者 (役職名) 取締役社長 (氏名) 内田 憲男

問合せ先責任者 (役職名) 取締役兼専務執行役員 経理グループ統括 (氏名) 小川 隆之

TEL 03-3558-2536

四半期報告書提出予定日 平成25年2月12日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 有

四半期決算説明会開催の有無 : 有 (アナリスト・機関投資家・メディア向け)

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年3月期第3四半期の連結業績(平成24年4月1日～平成24年12月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年3月期第3四半期	66,874	△2.9	1,707	—	349	—	△1,558	—
24年3月期第3四半期	68,877	△2.6	△1,320	—	△2,828	—	△5,877	—

(注)包括利益 25年3月期第3四半期 △249百万円 (—%) 24年3月期第3四半期 △7,495百万円 (—%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年3月期第3四半期	△16.82	—
24年3月期第3四半期	△63.46	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率	1株当たり純資産
	百万円	百万円	%	円 銭
25年3月期第3四半期	119,310	32,527	26.8	345.72
24年3月期	120,777	33,064	27.0	352.71

(参考)自己資本 25年3月期第3四半期 32,020百万円 24年3月期 32,667百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年3月期	—	2.00	—	2.00	4.00
25年3月期	—	2.00	—		
25年3月期(予想)				4.00	6.00

(注)直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年3月期の連結業績予想(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	98,000	△0.8	5,000	140.3	3,200	584.8	500	—	5.40

(注)直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有

除外 1社(社名) Sokkia Corporation

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(1)当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご参照下さい。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 有

④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)」に関する事項(3)会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご参照下さい。

(4) 発行済株式数(普通株式)

① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年3月期3Q	92,688,342 株	24年3月期	92,688,342 株
② 期末自己株式数	70,161 株	24年3月期	69,997 株
③ 期中平均株式数(四半期累計)	92,618,243 株	24年3月期3Q	92,618,588 株

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であり、この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了していません。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料における業績予想は、本資料の発表日現在においての将来の事業環境の動向、競合状況、為替変動等に関する予想を前提としており、実際の業績は、今後様々な要因により、業績予想と異なる場合があります。なお、業績予想に関する事項は、添付資料3ページ「連結業績予想に関する定性的情報」をご参照下さい。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報	3
2. サマリー情報（注記事項）に関する事項	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示	3
3. 四半期連結財務諸表	4
(1) 四半期連結貸借対照表	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書	6
(3) 継続企業の前提に関する注記	8
(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記	8
(5) セグメント情報等	8

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第3四半期における経済環境は、欧州では財政不安の長期化により景気が悪化しており、一方、米国では、この欧州の影響を受けながらも、内需を中心に景気は緩やかな回復をみせております。中国等の新興国群では、欧州を中心とした輸出環境の悪化等により、各国で状況は異なるものの景気は減速基調を示しております。

日本においては、東日本大震災からの復興需要が牽引となり、景気は緩やかな回復が続いてはおりますが、海外経済の減速等により、その傾向は鈍化しております。

このような経済環境にあつて、当社グループは、利益およびキャッシュフロー創出をスピード感を持って実行して競合メーカーとの競争に勝ち抜くとともに利益ある持続的成長を実現していくため、事業の“Reform（改革）”と“Enhancement（強化）”の推進とTOPCON WAYの思想に基づいた企業風土の改革に取り組んでまいりました。

また、第1四半期より、経営スピードの向上を目的に、従来の「ビジネスユニット」体制から、「社内カンパニー」体制に変更し、「スマートインフラ・カンパニー」「ポジショニング・カンパニー」「アイケア・カンパニー」の3つの社内カンパニー体制としております。

なお、これに伴い第1四半期連結会計期間より、報告セグメントの区分を変更しております。

こうした中で、当第3四半期の当社グループの〔連結〕業績は、次のようになりました。

売上高は、前年同期と比べると、米国での改善がありましたが、前年度に実施したファインテックビジネスの事業縮小による減少や欧州での為替の影響等による悪化、中国市況の低迷等により、668億7千4百万円となり、前年同期と比べ△2.9%の減少となりました。

利益面では、売上高の減少がありましたものの、前年度に実施したファインテックビジネスの事業縮小や希望退職者の募集、その他継続的な事業構造改革への取り組みにより、固定費の削減及び原価低減を行ったこと等から、営業利益は17億7百万円（前年同期と比べ30億2千8百万円の増加）、経常利益は3億4千9百万円（前年同期と比べ31億7千7百万円の増加）となり、前年同期と比べ大幅に改善いたしました。また、四半期純利益は、生産拠点の最適化を目的に実施する㈱ソキア・トプコンの松田事業所移転費用及び中国子会社の拓普康(北京)科技發展有限公司での新社屋移転中止費用、並びに投資有価証券の評価損を特別損失に計上したこと等により、△15億5千8百万円（前年同期と比べ43億1千9百万円の増加）の損失とはなりましたが、前年同期と比べると、大幅に改善いたしました。

(事業セグメント毎の経営成績)

スマートインフラ・カンパニーでは、日本が伸長したことにより、売上高は198億6千8百万円となり、前年同期と比べ5.2%の増加となりました。営業利益は、原価低減や固定費削減等に伴う収益の改善により10億9千6百万円となり、前年同期と比べ17億5千1百万円の増加となりました。

ポジショニング・カンパニーでは、欧州の市況低迷や円高の影響を受けましたが、米国が堅調に推移したことにより、売上高は254億9千4百万円となり、前年同期と比べ7.1%の増加となりました。営業利益は、この売上高の増加により3億円となり、前年同期と比べ3億5千9百万円の増加となりました。

アイケア・カンパニーでは、欧州の市況低迷や円高の影響を受けたことにより、売上高は213億8千8百万円となり、前年同期と比べ△6.2%の減少となりました。営業利益は、売上高の減少等があったものの、原価低減等に伴う収益の改善により6億7千1百万円となり、前年同期と比べ3億7千2百万円の増加となりました。

(2) 連結財政状態に関する定性的情報

当第3四半期末の財政状態は、総資産が1,193億1千万円、純資産が325億2千7百万円、自己資本比率が26.8%となりました。

総資産は、主に「受取手形及び売掛金」が減少したこと等により、前期末（平成24年3月期末）に比べ、14億6千7百万円減少いたしました。また、純資産は、四半期純損失の計上に伴う「利益剰余金」の減少等により、5億3千6百万円減少いたしました。これらの結果、自己資本比率は、前期末（平成24年3月期末）に比べ、0.2%減少しました。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成24年10月31日に開示いたしました前回予想においては、主要な為替レートを75円/米ドル、95円/ユーロの前提としておりましたが、最近の為替動向を鑑み、1月以降のレートを85円/米ドル、115円/ユーロに変更いたします。

これを踏まえた上で、通期の連結業績予想につきましては、為替レートの見直しによる好転が見込めますものの、一方で、欧州及び中国の景気低迷の継続が見込まれることから、前回予想から変更いたしません。

今後の業績推移、市況動向を注視し、業績予想を見直す必要が生じた場合には速やかに開示いたします。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

当第3四半期連結会計期間において、Sokkia Corporationは、当社の米国子会社Topcon Positioning Systems, Inc. に合併したことに伴い、連結の範囲から除外いたしております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(有形固定資産の減価償却の方法)

当社及び国内連結子会社は、第1四半期連結会計期間より、平成24年4月1日以後に取得した有形固定資産について、従来から採用している減価償却の方法を、法人税法の改正に伴ない、改正後の法人税法に基づく減価償却方法を勘案して、変更しております。これによる損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
資産の部		
流動資産		
現金及び預金	13,775	13,288
受取手形及び売掛金	35,871	28,966
商品及び製品	11,744	17,841
仕掛品	4,215	4,534
原材料及び貯蔵品	5,638	5,923
その他	8,705	8,403
貸倒引当金	△1,743	△1,330
流動資産合計	78,207	77,626
固定資産		
有形固定資産	12,850	12,296
無形固定資産		
のれん	10,048	9,584
その他	8,296	8,476
無形固定資産合計	18,344	18,061
投資その他の資産	11,374	11,325
固定資産合計	42,569	41,683
資産合計	120,777	119,310
負債の部		
流動負債		
支払手形及び買掛金	12,206	11,539
短期借入金	33,625	38,273
未払法人税等	627	914
製品保証引当金	827	684
その他	8,088	8,776
流動負債合計	55,375	60,187
固定負債		
長期借入金	25,256	19,541
退職給付引当金	5,802	5,583
役員退職慰労引当金	30	34
その他	1,246	1,434
固定負債合計	32,337	26,594
負債合計	87,713	86,782

(単位：百万円)

	前連結会計年度 (平成24年3月31日)	当第3四半期連結会計期間 (平成24年12月31日)
純資産の部		
株主資本		
資本金	10,297	10,297
資本剰余金	14,711	14,711
利益剰余金	12,717	10,773
自己株式	△56	△56
株主資本合計	37,669	35,725
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△246	123
繰延ヘッジ損益	△0	△0
為替換算調整勘定	△4,755	△3,827
その他の包括利益累計額合計	△5,002	△3,705
少数株主持分	397	507
純資産合計	33,064	32,527
負債純資産合計	120,777	119,310

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書
 (四半期連結損益計算書)
 (第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自平成23年4月1日 至平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自平成24年4月1日 至平成24年12月31日)
売上高	68,877	66,874
売上原価	42,791	37,973
売上総利益	26,086	28,900
販売費及び一般管理費	27,406	27,192
営業利益又は営業損失(△)	△1,320	1,707
営業外収益		
受取利息	41	50
受取配当金	21	25
その他	283	199
営業外収益合計	346	275
営業外費用		
支払利息	899	859
持分法による投資損失	83	45
為替差損	686	557
その他	184	172
営業外費用合計	1,854	1,634
経常利益又は経常損失(△)	△2,828	349
特別利益		
関係会社株式売却益	604	—
特別利益合計	604	—
特別損失		
投資有価証券評価損	53	619
事務所移転費用	—	438
事務所移転中止損	—	175
土地売却損	—	54
事業撤退損	4,189	—
特別退職金	699	—
関係会社清算損	69	—
特別損失合計	5,011	1,287
税金等調整前四半期純損失(△)	△7,235	△938
法人税、住民税及び事業税	540	445
法人税等調整額	△1,901	199
法人税等合計	△1,360	645
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,874	△1,583
少数株主利益又は少数株主損失(△)	3	△25
四半期純損失(△)	△5,877	△1,558

(四半期連結包括利益計算書)
(第3四半期連結累計期間)

(単位：百万円)

	前第3四半期連結累計期間 (自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)	当第3四半期連結累計期間 (自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)
少数株主損益調整前四半期純損失(△)	△5,874	△1,583
その他の包括利益		
その他有価証券評価差額金	△245	369
繰延ヘッジ損益	25	0
為替換算調整勘定	△1,347	933
持分法適用会社に対する持分相当額	△54	30
その他の包括利益合計	△1,621	1,334
四半期包括利益	△7,495	△249
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	△7,474	△260
少数株主に係る四半期包括利益	△20	11

(3) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(4) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(5) セグメント情報等

〔事業の種類別セグメント情報〕

前年度に実施したファインテックビジネスの事業縮小及び第1四半期に実施した「社内カンパニー」体制への変更を反映し、第1四半期連結会計期間より、報告セグメントを、従来の「ポジショニングビジネス」「アイケアビジネス」及び「ファインテックビジネス」の3区分から、「スマートインフラ・カンパニー」「ポジショニング・カンパニー」「アイケア・カンパニー」及び「その他」の4区分に変更しております。

従来のセグメント区分との関係は、次の通りとなります。

「ポジショニングビジネス」として区分していた事業は、新たに「スマートインフラ・カンパニー」と「ポジショニング・カンパニー」に区分し、「スマートインフラ・カンパニー」は、光学技術を核とした測量/G I S及び3次元計測を中心とした事業を、「ポジショニング・カンパニー」はGPSを核としたIT施工及び精密農業を中心とした事業を、それぞれ主力事業としております。

「アイケアビジネス」として区分していた事業は、「アイケア・カンパニー」に区分しております。

「ファインテックビジネス」として区分していた事業は、事業縮小実施後の継続事業を「その他」に区分しております。

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					消去及び 全社	合計
	スマートインフラ カンパニー	ポジショニング カンパニー	アイケア カンパニー	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	12,812	22,960	22,811	10,292	68,877	—	68,877
セグメント間の内部売上高 又は振替高	6,079	838	—	—	6,917	△6,917	—
計	18,892	23,798	22,811	10,292	75,794	△6,917	68,877
セグメント利益 (営業利益)	△654	△59	299	△906	△1,320	—	△1,320

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(単位：百万円)

	報告セグメント					消去及び 全社	合計
	スマートインフラ カンパニー	ポジショニング カンパニー	アイケア カンパニー	その他	計		
売上高							
外部顧客への売上高	14,114	24,042	21,388	7,328	66,874	—	66,874
セグメント間の内部売上高 又は振替高	5,753	1,452	—	—	7,205	△7,205	—
計	19,868	25,494	21,388	7,328	74,080	△7,205	66,874
セグメント利益 (営業利益)	1,096	300	671	△361	1,707	—	1,707

〔所在地別セグメント情報〕

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	消去及び 全社	計
売上高								
外部顧客への売上高	22,527	18,050	17,443	4,983	5,053	818	—	68,877
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,712	4,339	343	1,156	558	—	△21,110	—
計	37,239	22,390	17,786	6,140	5,611	818	△21,110	68,877
セグメント利益 (営業利益)	△701	△545	△244	149	△47	△23	92	△1,320

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(単位:百万円)

	日本	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	消去及び 全社	計
売上高								
外部顧客への売上高	22,296	19,152	15,952	3,788	4,687	996	—	66,874
セグメント間の内部売上高 又は振替高	14,428	4,769	473	1,548	555	—	△21,776	—
計	36,725	23,921	16,426	5,337	5,242	996	△21,776	66,874
セグメント利益 (営業利益)	2,402	57	△193	38	△56	26	△566	1,707

(注) 1 売上高及びセグメント利益は当社並びに当社子会社の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「その他」の区分に所属する地域は中東であります。

〔海外売上高〕

前第3四半期連結累計期間(自 平成23年4月1日 至 平成23年12月31日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	計
海外売上高	13,278	16,120	6,908	9,133	6,845	52,285
連結売上高						68,877
連結売上高比(%)	19.3	23.4	10.0	13.3	9.9	75.9

当第3四半期連結累計期間(自 平成24年4月1日 至 平成24年12月31日)

(単位:百万円)

	北米	ヨーロッパ	中国	アジア・オセアニア	その他	計
海外売上高	14,224	14,212	6,046	8,755	6,919	50,157
連結売上高						66,874
連結売上高比(%)	21.3	21.3	9.0	13.1	10.3	75.0

(注) 1 売上高は顧客の所在地を基礎とし、国又は地域に分類しております。

2 「その他」の区分に所属する主な国又は地域の内訳は以下のとおりであります。

中南米、中東、ロシア、アフリカ